

人権だより

No.7 発行日 R1.11.22



今月の人権標語

優しさは伝染する 誰にでも どこにでも

「高校生は伸びるんですよ」

理科 松岡敏男

私の教員生活は今年で 30 年になります。この間に多くの生徒たちと出会ってきました。そのなかでも特に印象深かった生徒のひとりである S 君について話をしましょう。

1 年生に入学してきたときの S 君は、体の小さい痩せた生徒でした。そんな小柄な S 君が相撲部に入部してきたのです。小・中学校で相撲の経験はあったそうです。とはいえ、高校の相撲は 100 キロを超える大柄な選手たちばかり。こんな小さな体で大丈夫なのかと正直、心配のほうが大きかったです。実際に試合に出てみると、大柄な選手を相手にして簡単に押し出されたり、まわしを取って食らいについても上から押しつぶされたり。まったく活躍の場面はありませんでした。でも本当に相撲が好きみたいで、いつも明るく楽しそうに、練習は人一倍熱心に取り組む S 君でした。

そんな S 君に変化が見られ始めたのは、2 年生の秋頃のことでした。体が急に大きくなり、筋肉も付いて相撲が強くなっていったのです。それはまるで、小さな体に秘められたエネルギーが一挙に解放されるかのようで、3 年生の春を迎えるころには、他の選手にまったく引けをとらない立派な選手になっていました。そして迎えた 3 年生最後の県総体、S 君は見事に個人優勝を果たしました。S 君にとって、もちろん嬉しい優勝でしたが、1 年生のときから見てきた私にとっても、この上なく喜ばしい瞬間でした。1 年生のときの、あの小さな S 君が、ここまで成長するとは誰が予想できたでしょう。

先日、相撲の大会で審判として来ていた S 君と久しぶりに言葉を交わしました。もう 30 歳を過ぎたオジサンになっていました。高校生だった頃の話をする、照れ笑いしながら言っていました、「高校生は伸びるんですよ」と。

私が高校の教員をしていて何が楽しみかという、それは生徒が伸びる瞬間に出会えることです。S 君のように急激に伸びる生徒もいれば、少しずつだけ着実に伸びる生徒もいます。伸びるのは体力だけではありません。学力であったり、あるいは人間性であったり、伸びる個性も人それぞれ違うのです。ただ一つだけ確かなことがあります。それは、誰にでも伸びる要素が必ずあるということです。君たちも伸びるんですよ。他人と比べる必要はありません、それぞれが伸びるんですよ。君たちの伸びる姿を励みに、また今日一日、私も頑張ろうと思います。



☆ みんなの声 ~前回の人権だよりを読んで~ ☆

<生徒からの声>

- 自分は解放未来塾に通っている塾生の一人なので、松岡先生が高校生に広めてくれたこと、とても嬉しかったです。少しでも解放未来塾っていいなと思ってくれる人がいたら嬉しいです。
- 解放未来塾があるのは中学の頃から知っていて興味はあります。私も人権について考えたいので、今度行ってみようかなと思います。
- 昨年、私は人権劇を塾生のみなさんと行い、そこで解放未来塾の存在を知りました。劇をするうえで何度か話し合いも行い、みんないろいろな人権問題と向き合い、真剣に取り組んでいることがすごく伝わってきて、とても良い経験になりました。
- 塾生として何度も参加させてもらっていますが、塾生みんな仲が良く、気心が知れた仲間なのでなんでも言い合え、人権について深く話し合えるので、行く度に勉強になっています。
- 自分は、解放未来塾の生徒のみなさんとハンセン病について学習したことがあります。1 月 25 日にある「人権ふおーらむ」も行ってみたいです。

<保護者からの声>

- 人権意識を高めるのは、研修を繰り返す受けることではなく、たった一度でも人の心を動かすきっかけに触れることだと思います。常に心のアンテナを張って、人の気持ちに敏感になってほしいと思います。
- 娘が昨年「解放未来塾」に参加させていただき、今も残る部落差別や様々な人権問題についてたくさん学ぶことができました。私も人権劇を通して、人や物事に対して「知らない」ことが偏見や差別につながっていくのだと改めて感じました。

きりとり

【保護者用】

今月の人権だよりを読んでの感想をお願いします。 ※締切り 11 月 29 日 (金)

() 年 保護者

きりとり

【生徒用】

今月の人権だよりを読んでの感想をお願いします。 ※締切り 11 月 29 日 (金)

() 年 () 組
